



1日のスケジュール

- 8:10 ● 出勤
- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 療育
お子さんの発達にあった
楽しいあそびを提案
- 10:30 ● 療育(未満児)
ひとりひとりにあったあそびを行う、
昼食は摂食指導の中で一緒に食べる
- 14:00 ● 療育
通所のお子さん同士で山登りや
クッキングなどの体験活動も行う
- 16:00 ● 掃除
事務、制作作業など
- 17:15 ● 終業

先輩方からもっともっとたくさんのことを学び経験し、関市の親子が大切な幼児期を楽しく過ごせるように、子育てを一緒に考え支えていきたい。

Q どうやって仕事を覚えた？

とりあえずやってみます。わからないことがあったらすぐに相談します。周りの先輩方がやさしく丁寧に教えてくださるのでとても助かっています。先輩方の療育をみて学ぶことがとても多いです。

Q 未来の後輩へメッセージ

児童指導員ってどんなことをしているんだろう、どんな職場だろうとはじめは不安や戸惑いがあると思います。私も不安いっぱいでしたが、周りの先輩方が支えてくださるのでやってこられました。一緒に子どもたちと元気いっぱいにあそびましょう！

Q 関市を選んだ理由は？

ひとりひとりに向き合った療育がしたいと思い、個別の療育をしている関市を選びました。

Q 仕事のやりがいは？

1年目なのでまだまだわからないことが多いですが、子どもとあそんで嬉しそうな表情をしたり、「やったー！」と思う場面があると私もうれしいです。

Q 職場の雰囲気は？

にぎやかで話しやすい雰囲気です。

Q “児童指導員として求められる力”をひとつ挙げるなら？

子どもの気持ちになって元気にあそぶこと！

Q 現在の業務内容は？

親子で楽しく過ごしていただくために、お子さんの実態(発達)にあったあそびを提案しています。ひとりひとりにあったあそびを模索し、お子さんの持っている力を発揮できるような関わりができるよう、常に学ぶ気持ちを持って取り組んでいます。

Q 仕事を行う上で、心がけていることは？

親さんや子どもの気持ちになって考えること。

Q 民間企業との違いは？

様々な分野で働く人が同じ職員としていること。心強いと思います。

療育が終わると療育記録を記入し、先輩と一緒にケースについて考えます。

